

レッツ Let's 食育



食育推進キャラクター
でこん丸

鹿児島県の農林水産物を食べよう！

第4次食育推進基本計画の中間とりまとめでは、「産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合」が計画作成時（令和2年）の73.5%と比較すると6.1ポイント減少し、67.4%でした。物価高騰等の影響で、経済性を優先し食品を購入する人の割合が、多くなっていることが示唆されています。地域で生産された農林水産物をその地域内で消費する「地産地消」の取組は、SDGsに大きく貢献しています。鹿児島県の豊かな食材を食卓に取り入れ、身近なところからSDGsに取り組んでみませんか？

“春”の旬な食材

◇ たけのこ

全体がすんぐりとして、皮が薄茶色でツヤがあり、先端が黄色がかったもの、切り口の断面が白いものがおすすめ！



◇ お茶

味・色・香りに優れたお茶を松元地域で生産！「手もみ茶」が伝統技法



◇ そらまめ

つや・弾力があり、産毛がついているものがおすすめ！さやから出すとすぐ固くなるので注意



◇ スイートコーン

ひげが茶色でボリュームがあり、外皮がみずみずしい緑色のものがおすすめ！とても甘いのが特徴



地産地消の第一歩（取り組み）

◇直売所やスーパー等の地産地消コーナーで野菜・果物を買う



◇地元で開催されるマルシェ等に足を運ぶ



◇給食に使われている地元の食材を知る

◇地元・国産の食材を使っている飲食店で食べる

◇地産地消を意識する

第四次かごしま食育推進計画の目標

・ 地場産の農林水産物を意識して購入する人の割合の増加（現状）81.1% →（目標）90%以上

